

第 1.02 版

2013年2月27日

watanabe 渡辺電機工業株式会社

IM-0551-03

はじめに	<u> </u>	2
セットア	ップ	3
2-1	インストールプログラム	3
2-2. 1	セットアップの流れ	3
2-2-1.	EcoRiAL のインストール	3
2-2-2.	EcoRiAL の環境設定	3
2–3. E	EcoRiAL のインストール	4
2-3-1.	セキュリティポリシーの設定	4
2-3-2.	インターネットインフォメーションサービスのインストール	6
2-3-3.	Microsoft .NET Framework のインストール	13
2-3-4.	データベース(PostgreSQL)のインストール	17
2-3-5.	ASP.NET State Service の設定	23
2-3-6.	EcoRiAL Web アプリケーションのインストール	25
2-3-7.	EcoRiAL Win サービスのインストール	
2–4. E	EcoRiAL の環境設定	
2-4-1.	EcoRiAL へのログイン	
2-4-2.	システム設定	
2-5. 출	警報音についてシステム設定	
2-5-1.	WAV ファイル	
2-5-2.	Beep 音	42
2–6. II	nternet Explorer の設定	
	$ z \cup b  ^2$ $z \cup b = 7$ 2 - 1. 2 - 2. 2 - 2 - 1. 2 - 2 - 2. 2 - 2 - 2. 2 - 2 - 2. 2 - 3 - 3. 2 - 3 - 3. 2 - 3 - 3. 2 - 3 - 3. 2 - 3 - 4. 2 - 3 - 5. 2 - 3 - 6. 2 - 3 - 7. 2 - 4 - 1. 2 - 4 - 2. 2 - 4 - 2. 2 - 5 - 1. 2 - 5 - 2. 2 - 5 - 2. 2 - 6.	はじめに

#### 1. はじめに

本書は、EcoRiAL "WRS-EMS-B1"のセットアップについて記述したものです。

#### 動作環境

OS: Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1 /Microsoft Windows 7 Professional(64 ビット) ブラウザ:InternetExplorer6.0/InternetExplorer7.0/InternetExplorer8.0 モニタ:XGA(1024×768)以上のビデオアダプタ及びモニタ CPU:Core2Duo プロセッサー(2GHz)以上 メモリ:2GB 以上 HDD:160GB RAID1 推奨 ネットワーク:10Mbps/100Mbps LAN

- ※ 本マニュアルの全ての手順は「administrator」でログインして行って下さい。 (ドメインに参加している場合、ログイン先は必ず「このコンピュータ」を選択して下さい)
- ※ ウイルス対策ソフトを使用している場合は、データベース(PostgreSQL)のインストール フォルダをスキャン対象から外してください。
  - (デフォルトのインストールフォルダは、C:¥Program Files¥PostgreSQLとなります。)
- ※ Windows の自動更新は無効に設定してください。
- ※ 安定運用のため定期的再起動をお勧めいたします。
- ※ クライアント側の対応ブラウザは上記の対応ブラウザと同様です。
- 本ソフトウェアおよび本書の内容について、将来予告なく変更する事があります
- ●本書の内容は、万全を期して製作しましたが、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡 いただきますよう、お願い申し上げます。

Microsoft 及び Windows Server 2008 R2、Windows7、Internet Explorer、.NET Framework は 米国マイクロソフト社の登録商標です。

Core 2 Duo は米国インテル社の登録商標です。

PostgreSQL は米国 PostgreSQL 社の登録商標です。

本文中の各社の登録商標または商標には、TM、®は表示しておりません。

# 2. セットアップ

# 2-1. インストールプログラム

本システムの稼動には、下記プログラムのインストールが必要です。 ・EcoRiAL:WRS-EMS-B1、NET Framework、PostgreSQL

# 2-2. セットアップの流れ

- 2-2-1. EcoRiAL のインストール
  - ・インターネットインフォメーションサービスをインストールします
  - ・Microsoft .NET Framework をインストールします
  - ・データベース(PostgreSQL)をインストールします
  - ・ASP.NET State Service の設定
  - ・EcoRiAL Web アプリケーションをインストールします
  - ・EcoRiAL Win サービスをインストールします

#### 2-2-2. EcoRiAL の環境設定

- ・Internet Explorer の設定をします。
- ・EcoRiAL で各種パラメータの設定をします

# 2-3. EcoRiAL のインストール 2-3-1. セキュリティポリシーの設定

Windows Server 2008 R2 の場合は以下の設定が必要です。

1. 「スタート」メニューの「管理ツール」から「ローカルセキュリティポリシー」を開きま す。以下の画面が表示されます。



「ローカルセキュリティポリシー」の「アカウントポリシー」から「パスワードのポリシー」を開きます。以下の画面が表示されます。

🔓 ローカル セキュリティ ポリシー			<u>- 🗆 ×</u>
ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)			
🗇 🔿 🙍 📅 💥 🗟 📘			
セキュリティの設定     マカウント れりシー     アカウント のシカウトのポリシー     マカウント カッシアウトのポリシー     マカウント ロックカウトのポリシー     マカウント ロックカウトのポリシー     マカウンー フリスト マネージャー ポリシー     マカリー ンスト マネージャー ポリシー     マカリンーンシュル制御がパシー     アウト・ション水制御がパシー     アウト・ション水制御がパシー     アウト・ション水制御がパシー     アウト・ション水制御がパシー     王 古ポリシーの単純体な構成	<ul> <li>ポスワートの東を</li> <li>パスワートの東支単上期間</li> <li>パスワートの有効期間</li> <li>パスワートの有効期間</li> <li>パスワートの属歴を記録する</li> <li>暗号化を石ご戻せる状態でパスワードを信</li> <li>諸雄さの要件を満たす必要があるパスワー</li> </ul>	セキュリティの設定         0 文干以上         0 日           0日         42 日         0回           ポイプる         無効         小           ド         有効	
		ļ	

	•		
ローカル セキュリティ ポリシー			
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルブ(H)			
Þ 🔿   🖄 📅   🗙 😼   🚺 🖬			
- セキュリティの設定	ポリシー ~	セキュリティの設定	
日 🌠 アカウント ポリシー	「「パスワードの長さ	0 文字以上	
I =	パスワードの変更禁止期間	08	
田 📴 アカワント ロックアワトのホリシー	パスワードの有効期間	42 日	
11 🗾 ローカル ホリント Fi 🌕 セキュリティが強化された Windows ファイア	1/2 コードの原始をおけてく		
□ ネットワークリスト マネージャ ポリシー	ハスワートは、複雑での要件を満たり必要がある	有効	
🗉 🧮 公開キーのポリシー	CARGE CONTRACTOR CONTRACTOR	ACC AND	
🗉 🚞 ソフトウェアの制限のポリシー	1		
」 🜏 IP セキュリティ ポリシー (ローカル コンピュー			
	1		
	1		
	1		
	1		
	J		

3. 「パスワードのポリシー」の「パスワードは、複雑さの要件を満たす必要が ある」を選択し、右クリックでプロパティを開きます。

4. プロパティを開くと、以下の画面が表示されます。

「無効」にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

複雑さの要件を満たす必要がある	<b>バスワードのプロパティ</b>		<u>?</u> ×
ローカル セキュリティの設定  説明	月		
複雑さの要件を満た	す必要があるパスワード		
● 有効(E) ● 無効(S)			
		<b>)</b>	
	ОК	キャンセル	適用(A)

# 2-3-2. インターネットインフォメーションサービスのインストール

Windows Server 2008 R2 と Windows7 で操作が異なります。

- (1)Windows Server 2008 R2 の場合
- 1.「スタート」メニューの「管理ツール」から「サーバーマネージャ」を開きます。 以下の画面が表示されます。

しまた、ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・	\JJブ(H)			.o×
♦ ♦ 100 2				
<ul> <li>サーパーマネージャー (D7T0XVB)</li> <li>○ 役割</li> <li>● 役割</li> <li>● 報総</li> <li>● 診断</li> <li>● 指統</li> <li>● 記憶斯</li> <li>● 指統</li> </ul>	サーバー マネージャー (D7TQXVBX)     このサーバーの状態の概要の取得	、最上位の管理タスクの実行、サーバーの役割や供給の追加す	たば消明時を行います。	
	🔿 サーバーの概要		👔 サーバーの概要ヘルプ	
	<ul> <li>○ エンピューター 备報</li> <li>フ・グシューター 名・</li> <li>ワ・グジループ・</li> <li>ローカル エリア接続</li> <li>リモート デスクトップ・</li> <li>サーバー マネージャーのリモート管理・</li> <li>プロダクト ID・</li> <li>ロクオン時にこのエンソールを表示しよ</li> </ul>	D7TOX/VBX WORKGROUP 192.168.100.10, Eve (有効) 有効 無効 09477-DEM-8400101-10502 (ライセンス認証済み) 減(XD)	<ul> <li>システムプロパティの実更</li> <li>ネットワージ用紙の表示</li> <li>マレト・テスクトップの構成</li> <li>サーバーマネージャーのリモート管理</li> <li>の構成</li> </ul>	
	<ul> <li>         ・ セキュリティ情報         Windows ファイアウォール:         Windows Update:         更新フロクシムの最終確認日時         更新フロクシムの最終インストール日時、プロクラムの最終インストール日         E セキュリティ客化の構成(ESO):     </li> </ul>	パブリック: 有効 構成されていません なし なし 管理者にされて有効 ユーザーに対して有効	<ul> <li>Windows フィ/アウォールの表示</li> <li>変新りログラムの構成</li> <li>42 新しくり交話の確認</li> <li>12 セラス・の構成のメザードを実行</li> <li>16 ビラス・の構成の</li> </ul>	
× ×	<ul> <li></li></ul>	2	■ 役割の概要ヘルプ	•

2.「サーバーマネージャ」の「役割」を右クリックします。「役割の追加」をクリックします。

14 サーバー	マネージャー	
ファイル(F)	操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	
🗢 🔿 [	<u> </u>	
し サーバー	マネージャー (D7TQXVBX 役割	
□ ■ 機能	役割の追加        役割の削除     ・サー	- //~
田 🏭 構成	表示(V) •	
	最新の情報に更新(F)	6
	ヘルプ(H)	e.
		17 f

- 図目の追加ウォイトド
   ×

   With Normal State
   COUP パーCイクストールする役割を 1 つは人上選択します。 (注意化D)
   UP

   PRACE State
   COUP - パーCイクストールする役割を 1 つは人上選択します。 (注意化D)
   UP

   With Normal State
   COUP - パーCイクストールする役割を 1 つは人上選択します。 (注意化D)
   UP

   With Normal State
   COUP - パーCイクストールする役割を 1 つは人上選択します。 (注意化D)
   UP

   With Normal State
   COUP - パーCOUP Normal State
   UP

   Market Directory Fight Normal State
   UP
   UP

   Active Directory Fight Normal State
   UP
   UP
   UP

   Active Directory Fight Normal State
   UP
   UP
- 役割の追加のウィザードから「サーバーの役割」をクリックします。
   以下の画面が表示されます。

4.「Web サーバー(IIS)」にチェックを入れて、「次へ」をクリックします。

🌇 サーバーの役	割の選択	
<b>明始する前に</b> サーパーの役割 Web サーパー (DS) 役割サービス 確認 通行状況 結果	Cのサーバーにインストールする役割性 1 つ以上選択します。  (没割(R):	Lg8月: <u>Web サーバー(IC)</u> (広、信頼性、 管理 性に優れた。スケーラブルな Web アグ ケージョン・インフラストラウチャです。
	<u>サーバーの役割の正祥細</u> <前へ(P)	1021-110 <b>+0201</b>

5. 以下の画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



6. 以下の画面が表示されます。「ASP.NET」をクリックします。

役割サービスの追加	<u> x</u>
役割サービスの選択	5
<b>役割サービス</b> 確認 進行状況 結果	καν τραγματικά τη τραγματική τη τραγματι

7. ASP.NET にチェックをつけると、以下の画面が表示されます。 「必要な役割サービスを追加」をクリックして下さい。



8. 「IIS6 メタベース互換」と「IIS6 管理コンソール」にチェックをつけます。 「次へ」をクリックします。

役割の追加ウィザード		x
役割サービスの選択	5	
開始493前に サーバーの役割 Web サーバー (US) 2019 - ビス 確認 道行状況 結果	Web サーバー (IIS) にパンストールする投資サービスを選択してください       BJB         Dis 55 / アントは取用書のマッピング認証       BJB         Dis 55 / アントは取用書のマッピング認証       Fm Part 1-10 IIS 80 PT - 1-2 名管         Image: State S	

9. 以下の画面が表示されます。「インストール」をクリックします。

役割の追加ウィザード		×
1ンストール オプシ	aンの確認	
開始する前に サーバーの役割 Web サーバー (IIS)	次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、[インストール] をクリックしてください。 ① 次の 2 件の情報はッセージ	
役割サービス	(1) インストールの完了後に、このサーバーの再起動が必要になる場合があります。	-
<sup>確認</sup> 進行状況 結果	<ul> <li>○ Web サーバー(UE)</li> <li>④ Web サーバー(UE)</li> <li>● ###</li> <li>Web サーバー</li> <li>● サーバー</li> <li>● サーバー</li> <li>● サーバー</li> <li>● サーバー</li> <li>● 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>● 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>● 「サーバー</li> <li>■ 「サーバー</li> <li>● 「サー</li></ul>	
	この情報を印刷、電子メールで送信、または保存	
	<前へ(D) 次へ(D)> 【インストール(D) キャンセル	

10. インストールが行われます。

以下の画面が表示されます。完了するまでしばらくお待ち下さい。

役割の追加ウィザード インストールの進行	状況
開始6する前に サーバーの役割 Web サーバー (IIS) 役割サービス 確認 <b>通行状況</b> 結果	次の役割, 役割サービス, または機能をインストールしています: Web サーバー (IIS)
	<前へ(的) 次へ(如う インストールの キャンセル

11. インストールの結果が表示されます。

以下の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックして下さい。

役割の追加ウィザード		×
インストールの結果		
開始する前に サーバーの役割 Web サーバー(IDS) 役割サービス 確認 通行状況 <b>純果</b>	κοιθμαθίου       κοιθιαθίου         κοιθιαθίου       κοιθιαθίου         κοιθιαθίου <td< td=""><td></td></td<>	

(2)Windows 7 (64 ビット)の場合

1.「スタート」メニューの「コントロールパネル」の「プログラム」から「Windows の機能 の有効化または無効化」を開きます。

以下の画面が表示されます。

「インターネットインフォメーションサービス」の左にある口をクリックし、青色にしま

す。



「インターネットインフォメーションサービス」をダブルクリックして、表示される 「Web 管理ツール」の中にある「IIS6 と互換性のある管理」をダブルクリックします。 その中にある「IIS6 管理コンソール」「IIS メタベースおよび IIS6 構成との互換性」 にチェックを入れます。



「World Wide Web サービス」をダブルクリックして、表示される 「アプリケーション開発機能」をダブルクリックします。 その中にある「ASP.NET」にチェックを入れます。 その他必要なものにチェックが入ります。

「OK」を押します。

I Windows の機能		
Windows の機能の有効化または無効化		0
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてください。機能を無効にするには、チェック りつぶされたチェック ボックスは、機能の一部が有効になっていることを表します。	ボックスをオフにし	てください。塗
Ⅲ ■ Web 管理ツール     Ⅱ		•
□ ■ World Wide Web サービス		
Image: HTTP 共通機能		
ASP.NET		_
CGI		
ISAPI フィルター		=
ISAPI 拡張機能		
□ → サーバー側インクルード		
■      ■     セキュリティ		
■ ■ 🔒 健全性と診断		
■ ■ 性能機能		-
	ОК	キャンセル
	- SK	4.700

### 2-3-3. Microsoft .NET Framework のインストール

Windows Server 2008 R2 の場合は以下の手順でインストールが必要です。

1.「スタート」メニューの「管理ツール」から「サーバーマネージャ」を開きます。 以下の画面が表示されます。

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	
また、サーバーマネージャー (D/TOXVBX サーバー マネージャー (D/TQXVBX)	
■ 論診断 このサーバーの状態の概要の取得、最上位の管理タスクの実行、サーバーの役割や機能の追加または削除を行います。           ■ 器構成	
◎ 整記憶域	
● サーバーの概要     【     ● サーバーの概要	の概要ヘルプ
③ コンピューター情報	プロパティの変更
フルコンピューター名: D7T0XVBX 👰 ネットワー	ク接続の表示
マークグループ: WORKGROUP 同時の1000	デスクトップの構成
ローカル エリア接続 192.168.100.10, IPv6 (有効)	NA DA ODC LEVE
リモート デスクトップ: 有効	
サーバーマネージャーのリモート管理: 無効	
プロダクト ID: 00477-OEM-8400101-10502 (ライヤンス認識形容み)	
	_
<ul> <li>セキュリティ情報</li> <li>Windows</li> </ul>	: ファイアウォールの表示
Windows ファイアウォール: パブリック: 有効 🦉 更新プロ	グラムの構成
*** 新しい役 Windows Update: 構成されていません 見、せきっけそう	割の確認 2の構成ウノザードを実行
更新プログラムの最終確認日時:なし % IE ESC (	D構成
更新プログラムの最終インストール日 なし	
IE セキュリティ強化の構成 (ESC): 管理者に対して有効 ユーザー(次付して有効	
	理タヘルプ

2.「サーバーマネージャ」の「機能」を右クリックします。「機能の追加」をクリックします。





3. 機能の追加のウィザードから「.NET Framework 3.5.1 の機能」をクリックします。 以下の画面が表示されます。

.NET Framework 3.5.1 の機能にチェックをつけると、以下の画面が表示されます。
 「必要な機能を追加」をクリックして下さい。

機能の追加	ロウィザード		×
	.NET Framework 3.5.1 の機能 に必要な機 NET Framework 3.5.1 の機能 なインストールする前に、必要が 機能(E): □ Windows プロセス アウティブ化サービス プロセス モデル NET 環境 構成 API	能を迫力しますか? 環能をインストールしたおく必要があります。 取明 Windowe プロセンファティブルサードススは IIS フロンモデルがら、HTTP、のの在学を取り除い、 ていたいため、WPAS を使用する。これま では、HTTP アフリケージンでしか利用できな かった IIS の優感をすべて、Windows Communication Foundation (WDF) サービス 本社スト するアフリケージンでしてHTP に多んのな についた利用できるようにおります。IIS フロ では、HTP をかしたよりです。シーベーズのア プロ では、HTP をかしたよりです。シーベーズのア プロ では、HTP をかしたよりです。シーベーズのア	
		必要な機能を追加( <u>A</u> ) キャンセル	
() <u>zni</u>	<u>の機能が必要な理由</u>		//



5. 以下の画面が表示されます。「.NET Framework 3.5.1」の機能にチェックを入れ て、「次へ」をクリックします。

6. 以下の画面が表示されます。「インストール」をクリックします。

機能の追加ウィザード		×
インストール オプシ	ョンの確認	
<b>4版能 確認</b> 道行状況 結果	<ul> <li>次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、「インストール」をクリックしてください。</li> <li>① 次の1件の情報メッセージ</li> <li>④ インストールの完了(他に、このサーバーの再起動が必要になる場合があります。</li> <li>④ NET Framework 3.5.1 の保健</li> <li>NET Framework 3.5.1 の保健</li>     &lt;</ul>	
	この情報を印刷、電子メールで活信、また以来在	
	<前へ(B) 次へ(型) インストールの キャンセル	

7. インストールが行われます。

以下の画面が表示されます。完了するまでしばらくお待ち下さい。

インストールの進行状況         機能         確認         進行状況         結果             NET Framework 3.5.1 の鑑能         Windows プロセス アクティブ化サービス
低能 低記 近行状況 低 総 本 の 役割 、 後割サービス、または標能をインストールしています:  NET Framework 3.5.1 の確能 Windows プロセス アクティブ化サービス
(前へ(P) 次へ(y)> インストール() キャンセル

8. インストールの結果が表示されます。

以下の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックして下さい。

機能の追加ウィザード		×
インストールの結果		
概能 確認 進行状況 <b>結果</b>	Xの役割、役割サービス、または機能が正常にインストールされました ★ 次の1件の警告ックセージ Modews 自動更新が有効なたっていません。新しくインストールした役割性たは機能が自動的に更新され 急なでするには、ヒントロール パネル1の1Windows Update」を有効にしてくただい。 ● NET Framework 3.5.1 の機能 ② インストールが正常に完了しました 次の機能がインストールされました。 NET Framework 3.5.1 WCF かうディブ化 明TTP アクディブ化 非 HTTP アクティブ化 ま HTTP アクティブ化 サーアクティブ化 メロセンストールされました プロセス ステルールされました プロセス ステルール NET 環境 構成 AP1	
	インストールールボートの印刷、電子メール送信、または保存	
	< 新へ(P) 次へ(P) 開いる(Q) キャンセル	

# 2-3-4. データベース(PostgreSQL)のインストール

- 1. CDドライブにインストールCD「EcoRiAL」を挿入します。
- 2. インストール CD のフォルダ「PostgreSQL」の 「postgresql-9.0.11-1-windows\_x64.exe」をダブルクリックします。
- Microsoft Visual C++ 2008 Redistributable」の設定が起動します。
   設定が完了するまでしばらくお待ち下さい。



4. セットアップの初期画面が表示されます。「Next」をクリックします。



5. インストールディレクトリを指定する画面が表示されます。「Next」をクリックします。



6. データディレクトリを指定する画面が表示されます。「Next」をクリックします。

💐 Setup	
Data Directory	<b>6</b>
Please select a directory under which to store your data. Data Directory ¥Program Files¥PostgreSOL¥9.0¥data	
BitRock Installer	Cancel

7. データベースのパスワードを入力する画面が表示されます。「Password」の欄に postgres と入力します。確認用パスワード「Retype password」の欄にも同様に postgres と入力して、「Next」をクリックします。

💐 Setup	
Password	Internet i
Please provide a password for the database superuser (posteres) and service account the service account already exists in Windows, you must enter the current password If the account does not exist, it will be created when you click 'Next'.	int (postgres). If I for the account.
Retype password	
BitRock Installer	
<pre></pre>	Cancel

8. 接続ポートを指定する画面が表示されます。

「Next」をクリックします。

💐 Setup	
Port	<b>S</b>
Please select the port number the server should listen on. Port 5432	
BitRock Installer	Cancel

9. 追加オプションを指定する画面が表示されます。「Next」をクリックします。



10. インストール準備が整いました[Ready to Install]の画面が表示されます。 「Next」をクリックします。

💐 Setup	
Ready to Install	<b></b>
Setup is now ready to begin installing PostgreSQL on your compu	ter.
BitRock Installer	
K Ba	
	l J

📑 Setup	
Installing	<b></b>
Please wait while Setup installs PostgreSQL on your co Installir Oreating directory C[_]am Files¥PostgreSQL¥9.0¥doc¥	omputer. 16 pljava¥pljava¥org
BitRock Installer	< Back Next > Cancel

11. インストール中は以下の画面が表示されます。インストールが完了するまでしば らく待ちます。

- 12. PostgreSQL のインストールが完了すると以下の画面が表示されます。
  - 「Launch Stack Builder at exit?」のチェックを外して、「Finish」をクリックします。





完了画面のチェックを外さずに「Finish」をクリックすると、以下の画面が表示されますが、「キャンセル」をクリックして終了して下さい。

🥪 スタックビルダ 3.0.0		
	スタックビルダヘようこそ! このウィザードは、PostgreSQL または EnterpriseDB Postgres の補助となるように追加ソフトウェアのインストールを助けるでしょう。	
	最初に、以下のリストからインストールしたいソフトウエアを選択してください。あなたのコン ビュータはインターネットに繋がっていなくてはなりません。	
	Proxy#-/%	
	< 戻る(B) (次へ(N) > ) (キャンセル(C)	
ウイザードを終了しますか?		
	- ドを閉じますか? え( <u>い)</u>	

「はい」をクリックします。

### 2-3-5. ASP.NET State Service の設定

1.「スタート」メニューの「管理ツール」から「サービス」を開きます。

※Windows 7(64 ビット)の場合「スタート」メニューの「コントロールパネル」の

```
「管理ツール」から「サービス」を開きます。
```

🔍 サービス							_ 8 ×
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)						
🔍 サービス (ローカル)	ガ サードス (ローカル)		N				
	<b>**</b> 0		~				
	項目を選択すると説明が表示されます。	名前 ^	説明	状態	スタートアップの種類	ログオン	<b></b>
		Application Experie	起動		手動	Local S	
		Application Host H	IS (2	開始	自動	Local S	
		🔍 Application Identity	アブリ		手動	Local S	
		🔍 Application Informa	追加…		手動	Local S	
		Application Layer	インタ		手動	Local S	
		Application Manage	. グルー		手動	Local S	
		🔍 ASP.NET State Ser	ASP	開始	自動	Network	
		🧠 Background Intellig	アイド	開始	自動(遅延開始)	Local S	
		🔍 Base Filtering Engi	ベース	開始	自動	Local S	
		🔍 Certificate Propaga	ユーザ	開始	手動	Local S	
		🔍 CNG Key Isolation	CNG		手動	Local S	
		🔍 COM+ Event System	サポー	開始	自動	Local S	
		🔍 COM+ System Appl	コンポ		手動	Local S	
		🔍 Computer Browser	ネット		無効	Local S	
		🔍 Credential Manager	セキュ		手動	Local S	
		🔍 Cryptographic Serv	提供	開始	自動	Network	
		🔍 DCOM Server Proc	DCO	開始	自動	Local S	
		🔍 Desktop Window M	デスク	開始	自動	Local S	
		🔍 DHCP Client	このコ	開始	自動	Local S	
		🔍 Diagnostic Policy S	診断	開始	自動(遅延開始)	Local S	
		🔍 Diagnostic Service	Diagn		手動	Local S	
		🔍 Diagnostic System	Diagn		手動	Local S	
		🏩 Disk Defragmenter	ディス		手動	Local S	
		🔍 Distributed Link Tr	ネット	開始	自動	Local S	
		🔍 Distributed Transa	データ	開始	自動(遅延開始)	Network	
		🔍 DNS Client	DNS	開始	自動	Network	
		🔍 EcoRiALタスク管理	登録	開始	自動	Local S	
		🎑 EcoRiALリモート処理	サービ	開始	自動	Local S	
		🎡 EcoRiAL集計処理	収集	開始	自動	Local S	
	1	EcoRiAL 蓄積収集	ý∋í	開始	自動	Local S	
	1	EcoRiAL定期収集	ポイン	開始	自動	Local S	
	1	Encrypting File Sys	暗号		手動	Local S	
	1	🔍 Extensible Authenti	拡張		手動	Local S	-
	\ 拡張 √ 標準 /						
						_	

2. 「ASP.NET State Service」または「ASP.NET 状態サービス」を右クリックし、「プロパ ティ」をクリックします。

🔍 サービス		
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)	
	) 🛃 🔽 📷 🕨 🔲 💵 🕪	
🤍 サービス (ローカル)	😋 サービス (ローカル)	
	ASP.NET State Service サービスの停止 サービスの一時停止 サービスの一時停止 サービスの再起動 説明 ASP NET のアウト プロセス セッションに対 するサポートを提供します。このサービスが 停止すると、アウト プロセス要求は処理さ れません。このサービスが無効にされると、こ のサービスが開始できません。	名前     説明     状態     ス       Application Experience     起動     第       Application Host Helper Se     IIS (2     開始       Application Identity     アブリ     第       Application Information     追加     第       Application Management     ガルー     第       Computer State Server     第     第       Computer State Server     第     第       COM+ Event System     すべてのちえり(K)     第       Computer Browser     マロパラ-マ(R)     第       Credential Manager     アロパラ-マ(R)     第       DCOM Server Proce     ヘルプ(H)     第
		🥨 Desktop Window Manager テスク 開始 E

3. スタートアップの種類を「自動」にします。「開始」ボタンを押下後、「適用」ボタンをクリ ックし「OK」ボタンで閉じてください。

(ローカル コンピューター)ASP.NET State Service のプロパティ 🛛 🔀					
全般 ログオン 回	復   依存関係				
サービス名:	aspnet_state				
表示名:	ASP.NET State Service				
<b>記11月</b> :	ASP NET のアウト プロセス セッションに対するサポートを提供し ・ ます。このサービスが停止すると、アウト プロセス要求は処理さ				
実行ファイルのパス: C:¥Windows¥Micro	coft.NET¥Framowork64¥v2.0.50727¥acpnot_otate.exe				
スタートアップの 種類(E):	スタートアップの 種類(E):				
サービスのスタートアックオノションの構成の詳細を表示します					
サービスの状態 停止					
<b>開始(S)</b> 停止(D) 一時停止(D) 再開(B)					
開始パラメーター( <u>M</u> ):					
	OK キャンセル 適用(A)				

# 2-3-6. EcoRiAL Web アプリケーションのインストール

1. CDドライブにインストールCD「EcoRiAL」を挿入します。

- 2. インストール CD のフォルダ「WebApplication」の「setup.exe」をダブルクリックします。
- 3. セットアップの初期画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



- ★ EcoRiAL WebApplication
  インストール アドレスの選択
  インストーラは以下の Web の場所へ EcoRiAL WebApplication をインストールします。
  この Web の場所にインストールするにはしたへきをクリックしてください。別の Web の場所にインストールするには、以下に入力してください。
  サイト⑤:
  既定の Web サイト
  「既定の Web サイト
  「ディスク領域①...
  仮想ディレクトリ①:
  EcoRiAL
  アブリケーション ブール(A):
  Default AppPool
  ★+ンセル
  〈 戻る(B)
  法へ(M)ご
- 4. インストールアドレスを指定する画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

5. インストールの確認画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



くお待ち下さい。

 EcoRiALWebApplication EcoRiALWebApplication をインフトールレブレ

6. インストール中は以下の画面が表示されます。インストールが完了するまでしばら

7. EcoRiAL Web アプリケーションのインストールが完了すると以下の画面が表示されます。「閉じる」をクリックします。



# 2-3-7. EcoRiAL Win サービスのインストール

1. CDドライブにインストールCD「EcoRiAL」を挿入します。

- 2. インストール CD のフォルダ「WinService」の「setup.exe」をダブルクリックします。
- 3. セットアップの初期画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



4. インストールフォルダを選択する画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



5. インストールの確認画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



6. インストール中は以下の画面が表示されます。インストールが完了するまでしばら くお待ち下さい。

🔂 EcoRiALWinService	
EcoRiALWinService をインストールしていま	्रम 🔬
EcoRiALWinService をインストールしています。	
お待ちください	
キャンセル	〈戻る個〉 次へ仙〉〉
T° C MONCONTravinazione al autore al al 2015 € 1015	
Postares SQL Secure and not find a "regal" to execute static 1 - differences (V/.7.7 - FINE(CR80.2.0.7. DF	
START 30, File : C:HRULHost HooPALMInGervice/Initia (DEWENDTONF_com_add_verars.so 7 Portares 30, Execute	
<sup>oud net find a 'onal' to ensure</sup> . [EcoRiΔI WinService をインストー	ぃしていますぃのぃ

「EcoRiALWinService をインストールしています」の画面が表示されているときに上記 のウィンドウが表示されますが、処理が終了すると自動で閉じます。

\*このウィンドウは途中で閉じないで下さい。インストールが正常に終了しなくなります。

7. EcoRiAL Win サービスのインストールが完了すると以下の画面が表示されます。 「閉じる」をクリックします。



### 2-4. EcoRiAL の環境設定

### 2-4-1. EcoRiAL へのログイン

Internet Explorer を起動してアドレスバーに <u>http://localhost/EcoRiAL</u>を入力して いただくと EcoRiAL のログイン画面が表示されます。

ログイン画面のユーザ ID とパスワードに管理者アカウントの admin を入力して、 「ログイン」ボタンをクリックします。

🖉 EcoRiAL – Windows Internet Explorer				- 7 🛛
😋 🕞 🔻 🔚 http://localhost/ecorial/			🖌 🚧 🗙 Live Search	P •
🚖 🕸 😹 EcoRiAL			🏠 • 🔝 - 🖶 • 🕃 K-90	り・③ツール(の・ "
0-10#==###	а-утр кар-к жирение жирение	orial		
ベーソル表示されました			U9-79F	≪ 100% •

※初期パスワードの admin については必要に応じて「ログインユーザ」からの変更 をお願いします。

### ※下記のメッセージが表示された場合は、メッセージをクリックして下さい。

🛞 イントラネット設定は既定でオフになりました。イントラネット設定はインターネット設定よりも低いセキュリティ設定です。オプションを表示するにはクリックしてください...

1. ログイン後ライセンス認証画面が表示されます。

ライセンス認証画面に表示されている「御社名」から「ライセンス要求キー」(16 桁の コードを含む)をマウスでドラッグしていただき、右クリックをしてクリックメニュー内の 「コピー」を左クリックします。

電子メールのメッセージ欄でマウスを右クリックしてクリックメニューから「貼り付け」 を左クリックしてメールフォームを作成します。

作成したメールフォームに内容を記入していただき、電子メールの件名を「EcoRiAL ライセンス要求」と入力して認証窓口(<u>ems@watanabe=electric.co.jp</u>)までメールを送 信して下さい。

🖉 EcoRiAL - Windows Internet Explorer		BX
COO - Content -	🖌 🛃 🔀 Live Search	<b>P</b> -
😭 🏟 🐹 EcoRiAL	🟠 • 🔊 - 🖶 • 📴 ぺージ(P) • 🎯 ツール	v@ •
★ ★ ど EcoRiAL          B設証         EcoRiAL         Copyright (C) Since 2010 Watanabe Electric Industry Co., Ltd. All right m         次の内容を認証窓口【遠辺電機工業株式会社(ems@watanabe-electric.co.jp)】へた         件名: EcoRiALライセンス要求         脚社名:         ご所屬:         方名前:         ご住所:         TEL:         FAX:         製造他o:(CDD,表面に記載されております)         ライセンス要求キー: 00 12 3F 34 3B B3 00 05         認証窓口から受け取ったライセンスキーを入力して下さい。         -         トンプ画面		<u>(0)</u> - "
		~
ページが表示されました	🥄 ローカル イントラネット 🔍 10	0% •

認証窓口よりライセンスキーが電子メールで届きます。受け取ったライセンスキーを 入力して「認証」をクリックして下さい。

※ライセンスキーのアルファベットは必ず大文字と小文字を区別して入力して下さい。

認証されましたら「トップ画面」ボタンをクリックして下さい。 ※後ほどライセンス認証を行う場合は、「トップ画面」ボタンをクリックして下さい。 2. ログイン後トップ画面が表示されます。



試用期間は EcoRiAL のインストール後から90日以内です。期間内にライセンス認証 を行わないと EcoRiAL を運用することができなくなります。



### 2-4-2. システム設定

たメニューのメンテナンスから「システム設定」をクリックします。「事業年開始月」、
 「締め日」、「開始時間」、「時間間隔」を入力して、「更新」ボタンをクリックします。
 「リアルタイムサンプリング間隔」以降の項目についてはセットアップ時には設定不要です。

C	EcoRiAL - Windows Internet	Explorer	
0	🔊 🗣 🐹 http://localhost/Eco	RiAL/Master/SystemConstruction/Syst	temConstructionEdit.aspx 🗸 🍕 🗶 Google
*	🛠 🐹 EcoRiAL		🚹 • 🔝 - 🖶 • 📴 ページዊ) • 🎯 ツールϢ • 🚱 •
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	<b>EcoRiAL</b>	トップ画画 印刷プレビュー データ度目 システム設定メンテナンス	日 / ニュー閉 じる (8)* 79)
	<ul> <li>メニュー</li> <li>・リアルタイムトレンド</li> <li>・ヒストリカルトレンド</li> <li>・リアルタイムモニタ</li> </ul>	システム設定 メールサー	パ設定 サービス依相設定 更新
	・アラームサマリー	事業年開始月	4 🕶 月
	<ul> <li>日報、月報、年報一覧</li> <li>〇日報一覧</li> </ul>	締め日	月末 🎽 日
	◇月報一覧	開始時間	00 v B#
	◇年報一覧	時間間隔	1時:1時00分~1時59分 🗸
	<ul> <li>日報、月報、年報グラフ</li> <li>ヘロ報グラフ</li> </ul>	「マルタイレサンゴルング開展	
	○ 日報ジラフ	リアルタイムサンノリンク国際	125 Y
	◇年報グラフ	日報サンフリンク間隔	577 💌
	・日報比較グラフ	リスト開始年	2009 年
	<ul> <li>月報比較グラフ</li> </ul>	トップ画面自動更新間隔	1分 💌
	<ul> <li>・牛船比較クラフ</li> <li>・数布図</li> </ul>	日時補正時刻	12 ¥時 30 ¥ 分
	<ul> <li>目標値データ入力</li> </ul>	データベースメンテナンス時刻	03 ¥時 00 ¥分
	<ul> <li>・生産量/目標値取込</li> <li>・CSVデータ出力</li> </ul>	データベースパックアップフォルダ	DBBackup
	・トップ画面個別設定	データベースパックアップ世代数	7 💌
	・DO手動制御 · NDF - L く mint	レポート保存場所	.\Reports
	- システム4ヘンド =・メンテナンス	自動集計処理時間	00 🗸
	・システム設定	復旧モード	● 自動 ● 手動
	「ワノ回回ノ システム		
	・リアルタイムモニタ		
	・メール送信パターン		1 00 ♥ 時 00 ♥ 分
-			S n-trill 4276-52%h 👻 1008 🔻

※「事業年開始月」、「締め日」、「開始時間」、「時間間隔」は一度設定すると 変更できませんのでご注意下さい。

説明
年報のスタート月になります。1年(事業年)がスタートする月を入力して
下さい。
月の締め日を入力します。月報で表示される最終日になります。また、
今月の使用電力量の表示についてもこの締め日を基準にして計算され
ます。"1"~"28"、"月末"から選択して下さい。
1日が始まる時間になります。日報で使用するデータの開始時間を入力
して下さい。
日報の時間間隔になります。 "1 時:1 時 00 分~1 時 59 分"を選択すると
1 時 00 分~1 時 59 分のデータを 1 時として作成します。 ~1 時:0 時 01
分~1 時 00 分"を選択すると0 時 01 分~1 時 00 分のデータを1 時とし
て作成します。
リアルタイムとしてデータの収集を行う間隔を設定します。
"1 分"、"5 分"、"10 分"、"30 分"、"60 分"が選択可能です。
出荷時の1分のままで特に変更する必要はありません。

項目名	説明
日報サンプリング間隔	日報データを作成するためにデータを収集する間隔を設定します。
	"1 分"、"5 分"、"10 分"、"30 分"、"60 分"が選択可能です。
	出荷時の5分のままで特に変更する必要はありません。
リスト開始年	リスト表示年、単位換算や料金換算の適用開始日等を設定する際の開
	始年になります。
	出荷時の 2009 年のままで特に変更する必要はありません。
	(設定可能範囲は 2009 年から現在までの範囲です。)
トップ画面自動更新間隔	トップ画面を自動更新する間隔です。"自動更新しない"、"1 分"、"5
	分"、"10 分"、"30 分"、"60 分"が選択可能です。デフォルトでは 1 分間
	隔でトップ画面が自動更新されます。
日時補正時刻	コンピュータの時計とジョイントモジュールの内部時計の時間合わせを
	行う時刻です。デフォルトの 12 時 30 分のままで結構ですが、コンピュー
	タが起動している時間帯を指定して下さい。
データベースメンテナンス時刻	データベースのデータをバックアップする時刻です。1日1回ここで設定
	された時刻に実施されます。
	(デフォルトでは 3:00 となっていますが、EcoRiAL を操作しない時間帯を
	指定して下さい。)
データベースバックアップフォルダ	EcoRiAL がインストールされた場所の相対パスを入力して下さい。
	(絶対パスでの入力も可能ですがネットワークパスは使用できません。)
	※相対パスとは、起点となる位置から目的のファイルやフォルダまでの
	道筋を記述する方式のことです。
	例:EcoRiAL のインストール先が「C:¥RiALHost¥EcoRiAL」の時相対
	パスで「¥DBBackup」と入力した場合、
	「C:¥RiALHost¥EcoRiAL」が起点となり、データベースバックアップフォ
	ルダは「C:¥RiALHost¥EcoRiAL¥DBBackup」に設定されます。
	("¥"は入力するとバックスラッシュで表示されます。)
データベースバックアップ世代数	いくつ前までのバックアップファイルを保持するかを設定します。
	保持する数を選択して下さい。(1~10まで選択可能です。)
レポート保存場所	自動作成された帳票を保存するフォルダを設定します。EcoRiAL がイン
	ストールされた場所からの相対パスを入力して下さい。
	(絶対パスでの入力も可能ですがネットワークパスは使用できません。)
	※相対パスとは、起点となる位置から目的のファイルやフォルダまでの
	道筋を記述する方式のことです。
	例:EcoRiAL のインストール先が「C:¥RiALHost¥EcoRiAL」の時相対
	パスで「¥Reports」と入力した場合、
	「C:¥RiALHost¥EcoRiAL」が起点となり、レポート保存場所は
	「C:¥RiALHost¥EcoRiAL¥Reports」に設定されます。
	("¥"は入力するとバックスラッシュで表示されます。)

項目名	説明
自動集計処理時間	計算ポイントメンテナンスや料金換算メンテナンスで登録・変更
	削除した場合、あるいは計測グループメンテナンスでコピー・移動
	または設定の変更を行った場合に自動で集計処理を行う時間を設定
	します。
復旧モード	データ復旧の方法を設定します。
	自動を選択した場合は、復旧が必要な場合 EcoRiAL が自動的に復日
	処理を行います。
	手動を選択した場合は、データ復旧を手動で行うことになります。復日
	が必要な場合は上部メニューのデータ復旧ボタンが赤になります。赤
	なったデータ復旧ボタンを押下することにより復旧処理を行います。
	定期周期を選択した場合は、1時間ごとに復旧判定を行います。
	指定時刻を選択した場合は、指定した時刻に復旧判定を行います。3
	まで設定可能です。
グラフ横幅	グラフ表示の横幅を設定します。左メニューのある場合と、ない場合の
	表示させたいグラフの横幅を入力して下さい。
	左メニューのある場合は 750~2000 の範囲で設定可能です。(デフォ.
	トは 750 に設定されています。)
	左メニューのない場合は、930~2000の範囲で設定可能です。(デフ
	ルトは 930 に設定されています。)
グラフ縦幅	グラフ表示の縦幅を設定します。表示させたいグラフの縦幅を入力し
	下さい。300~2000の範囲で設定可能です。(デフォルトは 300 に設定
	れています。)
デマンド警報音種類	デマンドグラフで使用する警報音を設定します。
	WAV ファイルを選択した場合は、スピーカーが必要です。
	Beep 音を選択した場合は、コンピューターのハードウェアに組み込ま
	くしている為、スピーカーの音量を下げたり、 サウンドをオフにしても再生
	れます。

設定後は、Internet Explorerを閉じWindowsの再起動を行って下さい。

# 2-5. 警報音についてシステム設定

# 2-5-1. WAV ファイル

WAV ファイルとは、Windows 標準の音声ファイルの形式のことです。 WAV ファイルを使用する場合は、WindowsMediaPlayer 等再生ソフトおよびスピーカーが必要です。

- ※ Windows Server 2008 R2 の場合は、再生ソフトをインストールする必要があります。 以下の手順でインストールを行って下さい。
- ① 「スタート」メニューの「管理ツール」から「サーバーマネージャ」を開きます。

サーバー マネージャー (STORATOS ) 役割 】 機能 ■ 診断 <sup>11</sup> 構成 - この時は	サーバー マネージャー (STORATOS)	、最上位の管理タスクの実行、サーバーの役割や機能の追加ま	たは育場除を行います。
	📀 サーバーの概要		👔 サーバーの概要ヘルプ
	<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	Storatos TOKYO-JNET 192.168.100.10, IPv6 (有効) 有効	<ul> <li>         ・課 システム プロパティの変更         ・塗 ネットワーク接続の表示         ・プレーク接続の表示         ・プレークはないます         ・プレークはない         ・プレーン         ・・・         ・・・         ・・</li></ul>
	サーバー マネージャーのリモート管理: ブロダクト ID: □ ログオン4号(ここのコンソールを表示しな	無効 00477-OEM-8400101-10502(ライセンス認証済み) 3(パD)	
	<ul> <li>セキュリティ情報</li> <li>Windows ファイアウォール: Windows Update:</li> <li>更新プログラムの最終確認日時: 更新プログラムの最終インストール日時:</li> <li>IE セキュリティ強化の構成 (ESC):</li> </ul>	パブリック: 有効 構成されていません なし なし 管理者に対して有効 ユーザーに対して有効	<ul> <li>Windows ファイアウォールの表示</li> <li>更新プログラムの構成</li> <li>新しい役割の確認</li> <li>セキュリティの構成ウィザードを実行</li> <li>IE ESC の構成</li> </ul>

② 「機能」を選択し、「機能の追加」をクリックします。

17(王)	
<ul> <li>名称</li> <li>このサーバーにインストールされている機能の状態を表示し、機能を追加</li> <li>一の機能の概要</li> <li>このサーバーにインストールされている機能の状態を表示し、機能を追加</li> </ul>	加または削減します。 2 機能の概要ヘルプ
<ul> <li>(●) 欄能: 3/41 個をインストール済み リモート サーバー管理ツール 役割管理ツール Web サーバー(□S) ツール Windows プロセス アクティブ(ヒサービス プロセス モデル NET Framework 35.1 WOF アクラィブ(ヒ 非 HTTP アクティブ(ヒ</li> </ul>	26 根能の育印除 26 機能の育印除
《 最終更新日:今日 1858 更新間隔の設定	
	<ul> <li>レブ(山)</li> <li> <b>在</b> このサーバーにインストールされている機能の状態を表示し、機能を追 ・ <b>低能の概要</b> ・ <b>低能の概要</b> ・ <b>低能の概要</b> ・ <b>低能の概要</b> ・ 「一下一能満み りモート サーバー「管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を割管理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引き理ツール 代を引きで理ツール 代を引きで理ツール がらりアラティブ化 NET Framework 35.1 の機能 NET Framework 35.1 の機能 NET Framework 35.1 の機能 NET Pアクラティブ化 引・</li></ul>

③ 「デスクトップエクスペリエンス」にチェックをつけ、「次へ」をクリックします。

機能の追加ウィザード		×
機能の選択		
<ul> <li>株能</li> <li>確証2</li> <li>進行状況</li> <li>結果</li> </ul>	このサーバーにインストールする機能を1つ以上選択します。         機能(E)         Windows 生体認証フレームワーク         Windows 生体認証フレームワーク         Windows 生体認証フレームワーク         Windows 生体認証フレームワーク         Windows 生体認証フレームワーク         Windows 生体認証フレームワーク         Windows 生んし         Yindows 生体認定したも考知になった。         Yindows 生体認定したも考知になった。         Yindows 生体記を描述したも考知になった。         Yindows 生体記を描述したも考知になった。         Yindows 生体記を描述した。         Yindows 生体記を描述したも考知になった。         Yindows 生体記を描述した。         Yindows 生体記を描述した。         Yindows 生体記を描述した。         Yindows 生体記を描述した。         Yindows 生体に         Yindows 生体に         Windows オーディオ ビデオ エクスペリエンス         Yindows オーディー 管理・レーム <tr< th=""><th></th></tr<>	



④ 「次へ」をクリックします。

標能の追加ウィザード		×
機能の選択		
機能 確認2 通行状況 結果	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	

⑤ 「インストール」をクリックします。

機能の追加ウィザード		×
	心の確認	
<b>概能</b> 通行状況 結果	<ul> <li>次の役割、役割サービス、または機能をインストールするには、ビインストール)をクリックしてください。</li> <li>④ パンストールの売了 後に、このサーバーを両起動する必要があります。</li> <li>④ インクと手書きサービス インク サネート アスクトッグ エクスペリエンス</li> </ul>	-
	<前へ(D) (ガヘ(D)) (インストール(D) キャンセル	

⑥ インストールが開始されますので、しばらくお待ち下さい。

- ⑦ インストールを完了させるには、再起動を行う必要があります。
- ・ 以下の画面が表示されますので、「閉じる」をクリックして下さい。

機能の追加ウィザード		×
インストールの結果		
機能 確認 進行状況	次の役割、役割サービス、または機能の削除を完了するには、再起動が必要です:	
結果	④ インクと手書きサービス 介 再起動待ち	1
	⚠ インストール処理を完了するには、このサーバーを再起動する必要があります。	
	デスクトップ エクスペリエンス <u>         ・         ・         ・         </u>	
	▲ インストール処理を完了するには、このサーバーを再起動する必要があります。	
	インストール・レポートの印刷、電子メール送信、または保存	

・ 再起動を行うメッセージが表示されますので、「はい」をクリックし、再起動を行って下さい。

機能の〕	機能の追加ウィザード		
1	今すぐ再起動しますか?		
	インストール処理を完了するには、このサーバーを再起動する必 要があります。他の役割、役割サービス、または機能は、サーバ ーを再起動するまで追加またば削除できません。		
	(はい(Y) いいえ(N)		

構成の再開ウィザード			×
1ンストールの結果			
構成の再開 進行1状況 結果	<ul> <li>次の役割、役割サービス、または機能が正さ かの 1 件の警告メッセージ</li></ul>	Aにインストールされました ません。新しくインストールした役割地たは機能が自動的に更新され 〕の [Windows Update] を有効にして代きた、。 ④ インストールが正常に完了しました ● インストールが正常に完了しました	
	インストール レポートの印刷、電子メール送	<u>信、または保存</u>	
		〈前へ(B) 次へ(M) 開いる(Q) おいセル	

⑧ 再起動後、インストールが完了すると、以下の画面が表示されますので、「閉じる」をクリックして下さい。

⑨ 再度、「サーバーマネージャ」から「機能」を選択すると、「デスクトップエクスペリエンス」が表示されています。

14 サーバー マネージャー			<u>_ 8 ×</u>
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘノ	プ(H)		
(= ) 🖄 🔽 🛛			
<ul> <li>サーバーマネージャー (STORATOS</li> <li>サーバーマネージャー (STORATOS</li> <li>(2)</li> <li>(3)</li> <li>(4)</li> <li>(4)<th><ul> <li>         びはしの現実         <ul> <li></li></ul></li></ul></th><th>2を注意力はまた(は前)除します。 【 【 【 【 【 【 】 【 】 【 】 【 】 】 【 】 】 】</th><th>機能の概要へルプ 機能の音順余</th></li></ul>	<ul> <li>         びはしの現実         <ul> <li></li></ul></li></ul>	2を注意力はまた(は前)除します。 【 【 【 【 【 【 】 【 】 【 】 【 】 】 【 】 】 】	機能の概要へルプ 機能の音順余
	インクサポート リモートサーバー管理ツール 役割管理ツール Web サーバー(IIS) ツール Windows プロセス アウティブ化サービス プロセス モデル NET 環境 構成 API NET Framework 3.5.1 の機能 NET Framework 3.5.1 WCF アクティブ化 非 HTTP アクティブ化		
	(2) 最終更新日:今日 14:08 更新間隔の設定		

#### 2-5-2. Beep 音

Beep 音とは、コンピューターに電源を入れたときや、エラーが起きたときなどに鳴るブザー音のことです。 Beep 音は、コンピューターのハードウェアに組み込まれており、スピーカーの音量を下げたり、サウンドをオフ にしても再生されます。

Beep 音を使用する場合には、**クライアント側**に以下の設定が必要です。 ただし Windows Server 2008 R2 のような 64bit 環境では Beep 音はサポートされていません。 また 32bit 環境であっても Beep 音用のスピーカーが搭載されてないコンピューターでは Beep 音は使用できま せん。(最近のコンピューターは Beep 音用のスピーカーが搭載されていないのが主流) Beep 音が使用できないコンピューターでは WAV ファイルを使用してください。

・ Windows XP(32bit)の場合…p.43~p.46をご参照下さい。

# 1. Windows XP (32bit)の場合

- ① メニューバーから[ツール]を選択し、インターネットオプションを開きます。
- ② セキュリティ を選択し、ローカルイントラネットを選択します。



③ 既定のレベルボタンをクリックし、セキュリティレベルを中低に変更して下さい。(既に中低に設定されてい る場合は、そのままで構いません。)

インターネット オプション ? 🔀
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
🛛 🔮 🍕 🗸 🚫 👘
インターネット ローカルイント 信頼済みサイト 制限付きサイト
ローカルイントラネット イントラネットにあるすべての Web サイトには、このゾ サイト(S) ーンを使用してください。
-このゾーンのセキュリティのレベル(L)
このゾーンで許可されているレベル・すべて
レベルのカスタマイズ( <u>©</u> )) 既定のレベル( <u>D</u> )
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)
OK キャンセル 適用( <u>A</u> )

④ サイトボタンをクリックすると以下の画面が開きます。

一番上のチェックを外し、他の3つにチェックをつけ、OK ボタンをクリックします。



- ※ アドレスが <u>http://localhost/</u>~でない場合
  - ・一番上のチェックを外し、他の3つにチェックをつけ、詳細設定ボタンをクリックします。
  - ・詳細設定ボタンをクリックすると以下の画面が開きます。



・入力したアドレスの EcoRiAL の前の部分までが表示されているので、追加ボタンをクリックします。

( <u>http://192.168.1.1/EcoRiAL</u> の場合	http://192.168.1.1)
---	---------------------

ローカル イントラネット	X
このゾーンの Web サイトの追加と背耶念ができます べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	t。このゾーンの Web サイトす >
この Web サイトをゾーン(に追加する( <u>D</u> ):	
	追加( <u>A</u> )
Web サイト( <u>W</u> ):	
http://192.168.1.1	削除( <u>R</u> )
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を	必要とする( <u>S</u> )
	開じる( <u>C</u> )

・閉じるボタンをクリックします。

⑤ レベルのカスタマイズボタンをクリックします。



⑥ 『スクリプトを実行しても安全だとマークされていな ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行』を "有効にする"設定します。

セキュリティ設定 - ローカル イントラネット ゾーン	
┌ 設定	
<ul> <li>▲ ActiveX コントロールに対して自動的にダイアログを表示</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● ダイアログを表示する</li> <li>● 第数にする</li> <li>● 第数にする</li> <li>● 有効にする</li> </ul>	
● スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリ	ブトの実行
<ul> <li>● タイアログを表示する</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● 2かにする</li> <li>● メイアログを表示する</li> <li>● メイアログを表示する</li> <li>● 無効にする</li> </ul>	
*Internet Explorer の再開後に有効になります。	
- カスタム設定のリセット リセット先(B): 中低 (既定)	
OK キャンセル	

⑦ OK ボタンをクリックします。

セキュリティ設定 - ローカル イントラネット ゾーン		
設定		
<ul> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>第効にする</li> <li>スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスク</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>第効にする</li> <li>第次にする</li> </ul>		
*Internet Explorer の再開後に有効になります。		
カスタム設定のリセット リセット先(B): 中低(既定) ・ リセット(E)		
OKキャンセル		

# 2-6. Internet Explorer の設定

Windows Server 2008 R2 の場合は以下の設定が必要です。

1. Internet Explorer を起動して、メニューバーから「ツール」を選択し、インターネットオ プションを開きます。以下の画面が開きます。

ብンターネット オプション <b>?</b> 🗙
全般   セキュリティ   プライバシー   コンテンツ   接続   プログラム   詳細設定
ホーム ページ
積数のホームページのタブを作成するには、それそれのアドレスを行で分けて 入力してください(B)
res://iesetup.dll/HardAdmin.htm
現在のページを使用( <u>C</u> ) 標準設定( <u>F</u> ) 空白を使用( <u>B</u> )
閲覧の履歴
<ul> <li>一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォームの情報を削除します。</li> </ul>
□ 終了時に閲覧の履歴を削除する(W)
削除( <u>D</u> ) 設定( <u>S</u> )
ダ
タブの中の Web ページの表示方法を設定しま 設定(I)
デザイン
色(O) 言語(L) フォント(N) フーザー補助(E)
UK キャンゼル 道用(品)

2. 詳細設定を選択し「マルチメディア」の「Web ページのアニメーションを再生する」に チェックをつけ、OK ボタンをクリックします。

ብンターネット オプション
全般 「セキュリティ」プライバシー「エンテンツ」接続 「プログラム」 詳細設定
□ 履歴およびお気に入りの使用しないフォルダーを閉じる*
■ 1000 しましいまた () PEC
■ Web パージのリウンドを再生する
□ ダウンロードする画像のプレースホルダーを表示する
■ ■像を滑らかにする
▶ 回線を変からる ■ ■ 自動的にイメージのサイズを変更する
◎ ユーザー補助
フォーカスや選択範囲の変更に応じてシステム キャレットを移動する
■ 拡大中にナキストを中サイスにリゼットする*
*Internet Explorer の再開後に有効になります。
詳細設定を復元(R)
Internet Explorer の設定をリセットします
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S)
ノブリリーが小女走なれた思になったあ言に切め、この版定を使っていたさい。
OK キャンセル 道用(A)

# watanabe 渡辺電機工業株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-16-19 TEL:03-3400-6141 FAX:03-3409-3156 http://www.watanabe-electric.co.jp support@watanabe-electric.co.jp